

4. 生物多様性について

(1) 「生物多様性」の認知度

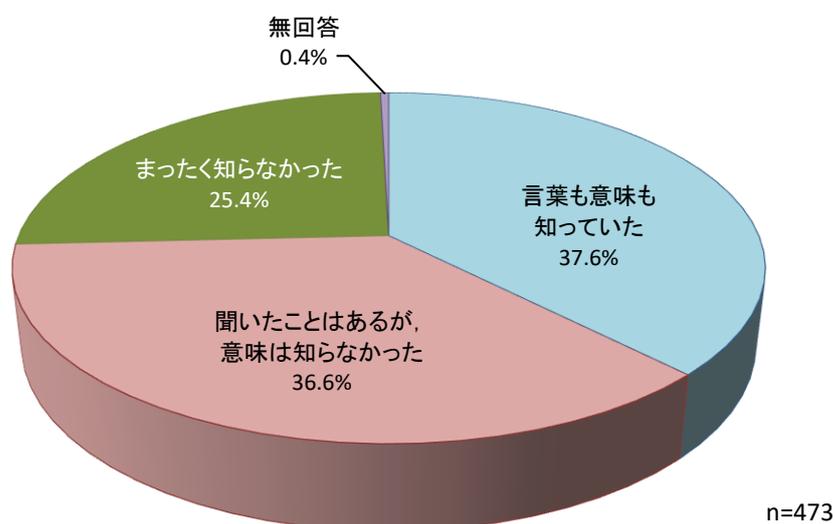
◇ 「言葉も意味も知っていた」が4割弱

問15 「生物多様性」(※)という言葉を知っていますか。

※「生物多様性」とは、「生きものの個性と自然とのつながりの豊かさ」のことです。地球上には様々な個性を持った生きものがいて、それらが自然環境の中でつながりあっている、ということを知っていれば、「生物多様性」の言葉も意味も知っていたこととします。(○は1つ)

		n=473
1	言葉も意味も知っていた	37.6%
2	聞いたことはあるが、意味は知らなかった	36.6%
3	まったく知らなかった	25.4%
	(無回答)	0.4%

<図IV-4-1>全体



「生物多様性」という言葉を知っているかについては、「言葉も意味も知っていた」が37.6%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」が36.6%であった。(図IV-4-1)

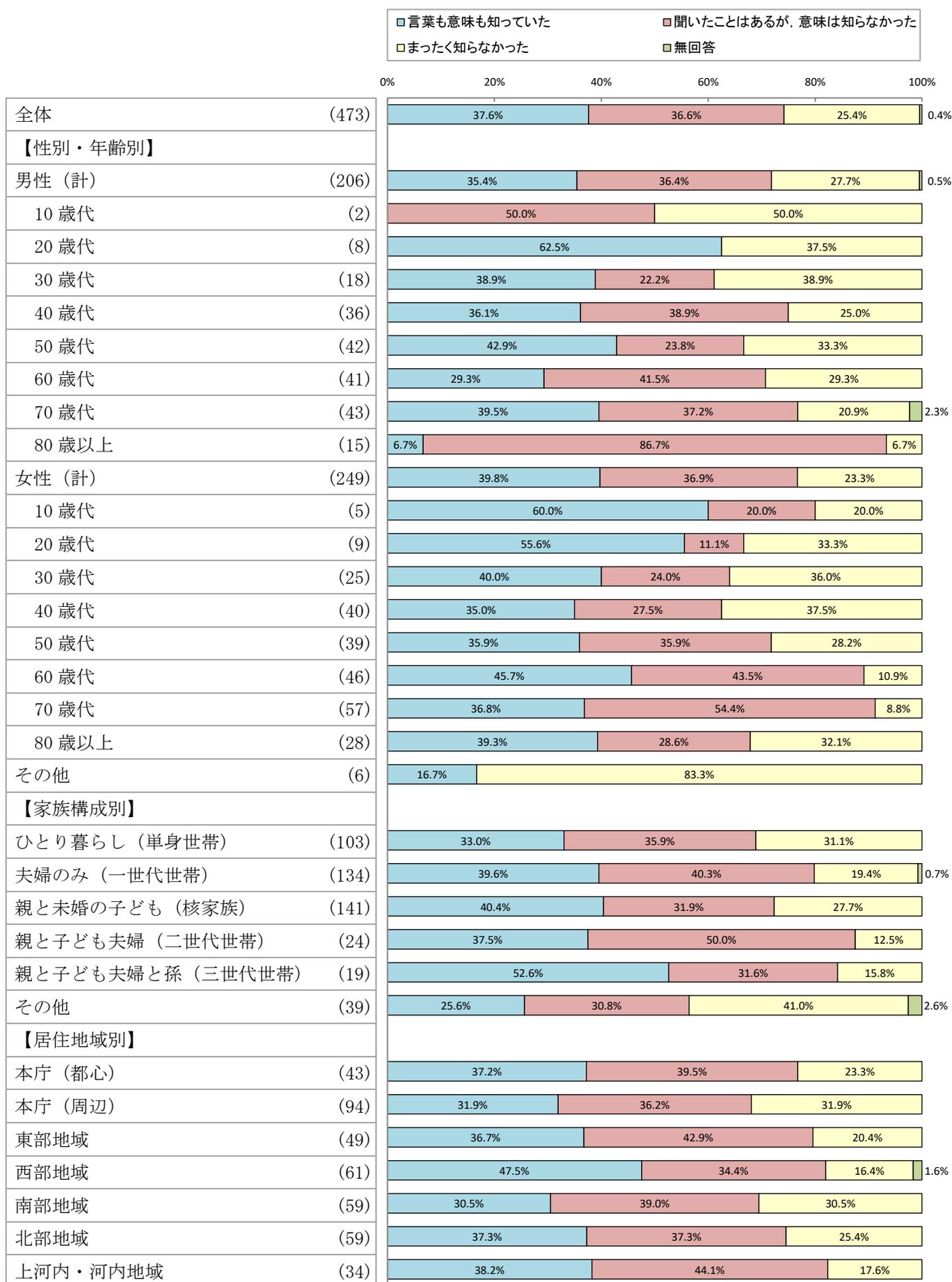
<参考>

性別・年齢別でみると、「言葉も意味も知っていた」は<男性20歳代>が62.5%で最も高く、次いで<女性10歳代>が60.0%であった。「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」は<男性80歳以上>が86.7%で最も高く、次いで<女性70歳代>が54.4%であった。(図IV-4-2)

家族構成別でみると、「言葉も意味も知っていた」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が52.6%、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が40.4%であった。「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が50.0%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が40.3%であった。(図IV-4-2)

居住地域別でみると、「言葉も意味も知っていた」は<西部地域>が47.5%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が38.2%であった。「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」は<上河内・河内地域>が44.1%で最も高く、次いで<東部地域>が42.9%であった。(図IV-4-2)

<図IV-4-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別



(2) 外来種が及ぼす影響の認知度

◇ 「知っていた」が9割弱

問16 外来種(※)が及ぼす影響を知っていますか。

※「外来種」とは、「もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生きもの」のことです。

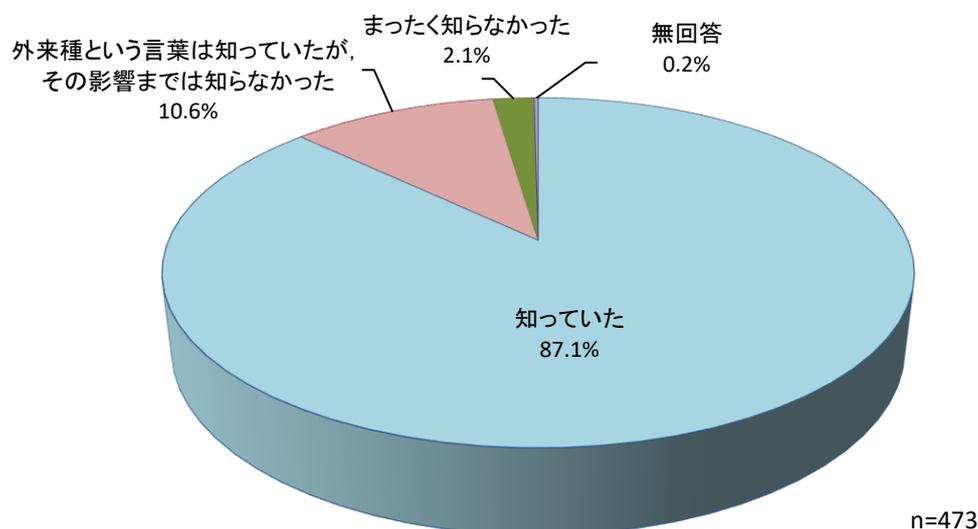
外来種は、もともといた在来の生きものの生息地を奪ったり、人の生命・身体に危険を及ぼしたり、田畑を荒らしたり、様々なことに悪影響を及ぼす場合があります。

このようなことを知っていれば、外来種が及ぼす影響を知っていたこととします。(○は1つ)

n=473

1	知っていた	87.1%
2	外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった	10.6%
3	まったく知らなかった	2.1%
	(無回答)	0.2%

<図IV-4-3>全体



外来種が及ぼす影響を知っているかについては、「知っていた」が87.1%で最も高く、次いで「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」が10.6%であった。(図IV-4-3)

<参考>

性別・年齢別でみると、「知っていた」は<男性10歳代><女性10・20歳代>がいずれも100.0%、<男性60歳代>が97.6%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<男性80歳以上>が33.3%で最も高く、次いで<男性20歳代><女性80歳以上>がいずれも25.0%であった。(図IV-4-4)

家族構成別でみると、「知っていた」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が91.8%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が91.7%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<親と未婚の子ども(核家族)>が12.8%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が12.6%であった。(図IV-4-4)

居住地域別でみると、「知っていた」は<本庁(都心)>が95.3%で最も高く、次いで<東部地域><西部地域>がいずれも91.8%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<本庁(周辺)>が16.0%で最も高く、次いで<北部地域>が11.9%であった。(図IV-4-4)

<図IV-4-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

